

品番：5604-0751

エコノミー・ロフト・ライ調整器II



本品はアイアン、ウェッジのロフト・ライ角の測定、調整に使用します。調整の際には、別売の各種ベンディング・バーを使用して、ホーゼルを曲げ、調整します。その為、ロフトライ調整器は、頑丈で人力では容易に動かないような作業台に設置することが必要です。本品は作業台への直接固定に加え、十分な強度を備えた万力で挟み、固定することも可能なように設計されています。

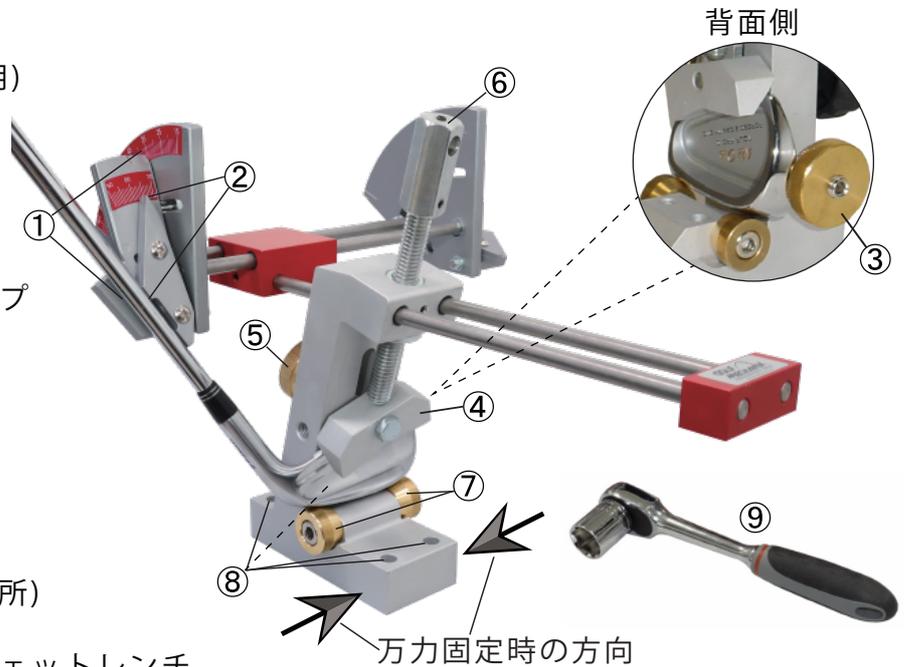
※本説明書中の画像は、一部仕様が異なる商品の画像を使用しておりますが、基本的な使用方法は、同一となっておりますので、ご了承下さい。

ご使用前に

※本体のカラーは実際の商品と一部、異なる場合があります。

各部の名称と組立方法

- ①ロフト目盛&測定面(右用)
- ②ライ目盛&測定面(右用)
- ③トゥーストッパー
- ④トップブレード・クランプ
- ⑤クランプ・ダイヤル
- ⑥バイス・ハンドル
- ⑦ソール・マウント
- ⑧作業台固定用ネジ穴(4カ所)
- ⑨バイス・ハンドル用ラチェットレンチ



※③トゥーストッパーは、付属の六角レンチを使用し、上写真のように取り付けて下さい。

※①②のロフトとライの各目盛&測定面は、左用クラブの調整時には逆側を使用します。

○各種補修部品のご案内

下記のパーツは、使用によって、変形・摩耗致しますので、適宜、調整や交換して下さい。



5604-0014
トップブレード・クランプ&
クランプ・ダイヤル



5604-0013
ソール・マウント・ディスク



5604-008D
ロフト・ライ調整ゲージ用
トゥーストッパー

使用方法

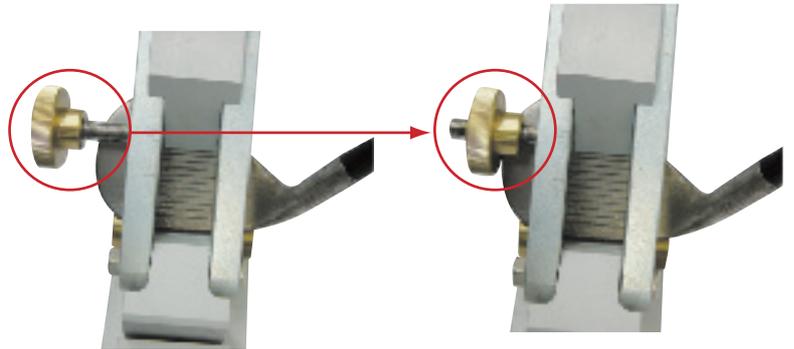
- ① 頑丈且つ、人力では容易に動かない作業台にネジ等で直接固定するか、そのような作業台にしっかりと固定された万力で本体を挟み込み、固定します。または、別売のベンディングマシンスタンドに固定することも可能です。

※作業台に固定の場合、お手数ですが、作業台の天板の厚さに応じたネジ等をご用意下さい。

- ② クラブフェースにキズや汚れが無いことを確認し、ソール・マウントにヘッドを乗せます。本体の幅が50mmのため、スコアライン中心から左右に25mmの箇所に、スコアラインに垂直な線を描き、本体左右端に線を合わせると、スコアライン基準のライでマウントできます。次にトップブレード・クランプをヘッドにあてがい、クランプ・ダイヤルを締め付けて固定します。※この時、マウントは真鍮製のため、素材の柔らかいヘッドは、キズや跡が付く恐れがありますので、マウントとソールの間に鉛板等を挟み込む等して作業されることをお勧めします。また、調整を繰り返すことでマウントの真鍮製リングが凹みます。凹みの度合いが大きくなればサイドのネジ穴に六角レンチを差し込み、真鍮製リングをゆるめて凹みのない面を上にして下さい。リングの全ての面が凹んだ場合は、新たなリングをご購入下さい。

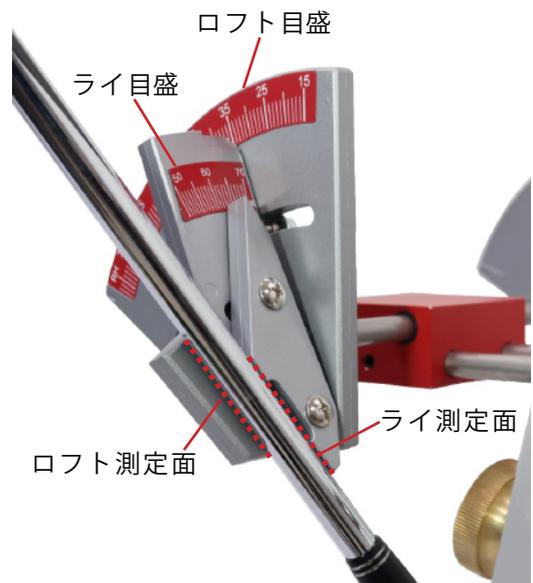


- ③ 右図のようにトゥーストッパーを締め込んでトゥに密着させた上で、バイス・ハンドルを締め込んでヘッドをしっかりと固定してください。※トゥーストッパーが真鍮製ですので、ヘッドに傷や跡が付く恐れがあります。鉛板等を間に挟む等して作業されることをお勧めします。



- ④ 右図のようにロフトとライの各測定面を正しくシャフトにあてがいます。この時、測定面に接触する部分のシャフトが平行形状であれば、ロフト表示はクラブの実際のロフト角度を示し、ライの表示はスコアライン基準の実際のライ角度を示します。しかし、当該部分のシャフト形状がテーパの場合、誤差要因になりますので、ロフト・ライ共に、変更前と変更後の差異確認のみにご使用下さい。

※左用ヘッドの場合は、反対側の計測器を使用します。

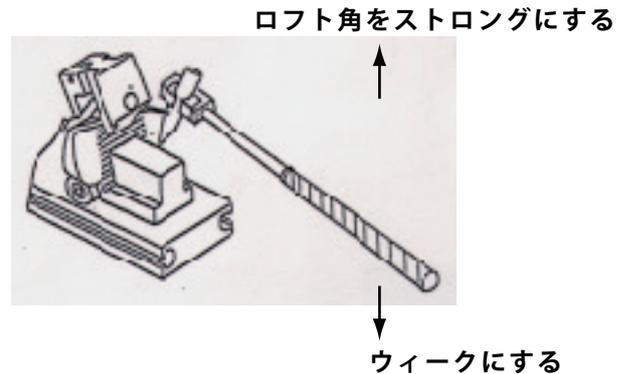


使用方法

- ⑤ ロフト角、ライ角を調整する場合は、別売のベンディング・バーでクラブヘッドのホーゼル部を挟み込み、しっかりと固定して下さい。下記をご参照の上、ご希望のロフト角、ライ角になるまでベンディングバーにしっかりと圧力を加えて下さい。※この時、ヘッドによって素材や硬度が異なる為、ホーゼル部の折れ、またはクラブが破損する恐れがありますので、一気に曲げず、ゆっくりこまめに力加減に充分注意しながら行なって下さい。特に一部ステンレス素材、チタンフェイスアイアンは曲がらないものがありますので、使用しないで下さい。又、ベンディングバー自体も力加減によっては曲がることもありますので、力の加減には充分注意して下さい。調整後はロフト角、ライ角をチェックする為にステップ④を繰り返して下さい。

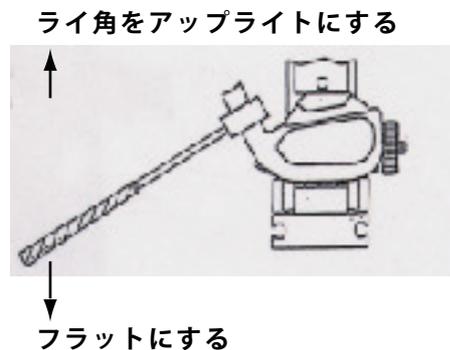
■ロフト角を調整する場合

1. クラブフェースに対してベンディングバーが垂直方向(前方もしくは後方)を向くようにセットして下さい。
2. 右図の時、ロフト角をストロングに調整する場合はベンディングバーを上を持ち上げます。
3. 同じく右図において、逆にウィークに調整する場合はベンディングバーを下に押し下げます。



■ライ角を調整する場合

1. クラブフェースに対して平行にベンディングバーをセットして下さい。
2. 右図の時、ライ角をアップライトに調整する場合はベンディングバーを上を持ち上げます。
3. 同じく右図において、フラットに調整する場合はベンディングバーを下に押し下げます。



使用上の注意

- ※ロフト角調整作業にはかなりの力が加わります。作業中に固定しているヘッドが外れたり、ホーゼル部の折れが発生する危険もありますので、作業中の安全確保にご配慮下さい。
- ※作業中、小さなお子様はロフト角調整マシン周辺に近づかないようにして下さい。
- ※ロフト角・ライ角の測定、調整以外には使用しないで下さい。
- ※小さなお子様の手が届かない場所で保管して下さい。

ご使用方法についてのご不明な点等ございましたら、弊社までお問い合わせ下さい。

(株)ジオテックゴルフコンポーネント

0120-168-188